

足立健康友の会

かばら支部 ニュース

第133号

2019年8月22日
電話3605-5594
http://kabara-tomon
okai.kenwa.or.jp/
mail:kabarashibu@ya
hoo.co.jp

原水爆禁止2019年世界大会

来年はNPT再検討会議ニューヨークで世界大会 高校生が20万の核廃絶署名集めて参加

被爆74年、今年も広島、長崎で原水爆禁止2019年世界大会が開かれました。毎年かばらグループから、友の会、職員の2人を大会へ送り出してきました。今年には役員の久保田憲一さんと薬剤師の大久保紘子さんのフレッシュコンビが長崎

大会へ参加してきました。

大会では、2年前に核兵器禁止条約が採択され、批准は25カ国となり、条約発効に必要な50カ国の半分に2年で到達できたと報告されました。来年は被爆75年、NPT再検討会議が開かれます。核兵器廃絶に向けニューヨークで世界大会が行われます。歴史的転換期とするため、「全力をあげて歴史的な行動に立ち上がろう」と表明されました。核兵器保有国が禁止条約への攻撃を強めるもとで、海外代表は禁止条約が採択されて、世界は一変した。持たない諸国政府と市民が世界を動かしていると言いました。

安倍総理は被爆者から核兵器禁止条約に署名して欲しいと要請されたが拒否しました。被爆体験を受け継



2019年原水爆禁止世界大会長崎大会

綾瀬訪問看護ステーション 2名増えました。宜しくお願いします

7月1日付で新しい仲間が2名増えました。自己紹介をしていきます。

7月から当ステーションに就職しました杉田知穂です。茨城県生まれで東京暮らしをはじめて早2ヶ月です。看護師としては茨城県の病院で消化

器外科や消化器内視鏡科の病棟で5年筑波山の麓の近くの訪問看護ステーションで訪問看護師として3年働きました。以前の職場では車を運転して利用者さんの自宅に訪問していましたが、東京に来て数年ぶり自転車にのり緊張しながら訪問に回っています。今まで見てきた景色や道が18

0度変化し、わからないことや慣れない業務も沢山ありますが、ステーションの先輩方に教えていただきながら、一つ一つ覚えていこうと思っています。不安や心配事など、皆様の気持ちに寄り添いながら、安心した生活が送れるよう一緒に考えていきたいです。これからも宜しくお願いします。)



杉田知穂さん

そして、10年ぶりに当ステーションに戻ってきました小西はるみです。綾瀬で訪問看護を始めて訪問の基礎や民医連・健和会の理念を学び、その後北千住で柳千地域の医療に触れました。今回初心者マークではありま

すが所長として、この地域の皆様と「その人がその人らしくこのまちで、病気になっても、障がいがあっても、いくつになっても暮らしていける」をもっと頭に頑張ります。足りないことばかりでご迷惑をおかけしますが、新生綾瀬訪問看護ステーション(看護師11名)を宜しくお願いします。報告 小西はるみ



綾瀬訪問看護ステーション全員

ごとと高校生が核兵器廃絶署名を20万人も集めてきました。広島と長崎の平和式典で両市長が政府に核兵器禁止条約への署名を求めたが、唯一の被爆国でありながら首相は一言もふれませんでした。ヒバクシャ国際署名を集めてNPTへ送ろう。

8月29日6時からダイソービス(3階)にて参加報告会を開きます。歌やコンサートもあります。ぜひ参加してください。

かばら実行委員会

消費税10%値上げは中止以外ない

安倍政権は参院戦で参院

での単独過半数を割りましたが消費税の10%への値上げを実施するつもりです。まやかしの軽減税率ですが対応するレジ機を中小小売店では購入できていません。このまま10%になったら混乱が起きるのが目に見えます。消費税の値上げは中止すべきです。

東和地域7月「すみれ班」豪華な弁当食べ 原水禁世界大会用の千羽鶴の糸通しを 行う メガネが合わない針穴が見えづらい

7人参加

長い梅雨空が途切れた7月25日(木)定例のすみれ班会が開かれました。この日は原水禁世界大会(長崎)に蒲原の代表が持つて行く千羽鶴の糸通しが「終わっていない」ことを耳にしたので、その糸通しも班会の中で手伝うことにして集まりました。顔ぶれがそろった所で、まず腹ごしらえです。メニューは東綾瀬1丁目にある、とんかつ屋のヒレカツとロースカツが入った「特別限定弁当」で、値段は540円と手ごろです。それを食べた後、テーブルの上に折鶴を色別に置き、50羽づつ糸に通す作業にかかりました。

折鶴に糸を通すためには、まず針穴に糸を通す必要があります。メガネが合わなくなったりか、針穴が見えづらい「昔ほど上手く行かなくなつた」など加齢に伴った感想がもれて来ました。そして「このまま戦争の無い平和な時代が続きますように」と祈りを込めてつないで行きましょう。「手先が器用じゃない男の人にやらせるのは気の毒だから、私たちが頑張らなくちゃ・」など手作業におしやべりが加わり賑やかに進みます。7月21日(日)投票のあった参議院選挙の話も出ました。「野党は恥知らずだ。とか偉そうに話していた自民党の女性議員がいた



原水禁長崎大会に持っていく千羽鶴の糸通し

が、感じが悪かった。「投票した人が当選して良かった」など率直な意見の交換も行われました。この日の班会には7人が参加しました。長年の付き合いで何でも話し合える班会は「豊かな暮らしの一助だな」と痛感した班会の集まりでした。

街角で聞いた庶民の怒り 詐欺師の安倍首相は退陣だ

安倍首相は詐欺師だ。普通の人間が詐欺をすれば警察に捕まるが、安倍首相は自由に動き回っている。「100年安心の年金だ」と言っていたのに、老後の生活を送るには年金だけでは足りないから、各自で2000万円の蓄えが必要だと金



亀有駅頭宣伝 戦争法廃止を!

映画「新聞記者」

内閣情報操作室が情報操作やもみ消し

東京新聞の望月衣塑子さんの同名のベストセラーを原案にした映画です。加計学園を想定させる医療系大学の新設問題が物語の軸に。公文書改ざんやレイプ疑惑のみみ消しなど現実と密接にリンクした展開です。内閣情報操作室で政権を守るための情報操作やマスコミ工作を遂行してきた若き官僚(松阪桃李が好演)と真実を追い求める女性記者のやりとりは現実味があり、ドキドキします。最後は見ている私たちに、さあ皆さんはこの状態

融序の報告書が出てきた。これが何よりの証拠だ。安倍首相は毎年、年金の支給を減らし続けるらしい。一方で大企業や富裕層の所得税率を安くしたままで、その穴埋めを中小企業へ高い税金を払わせ、消費税の10%値上げでカバーすると言ったり方だから、やること

が逆さま。私たち庶民は入るものが減らされ、出て行くお金が増え続ける。このまま安倍政治を続けると、ほんの一握りの富裕層と大多数の貧困にあえぐ庶民と



言う二極構造の国になると思う。この様な日本の国だけは願い下げだね。憲法を変えて戦争をする国をめざす危険性もあるし、安倍政治は今こそ変えないといけないと強く思っている。孫